

2020ZENKO in 大阪

第9AKAY分科会（7月26日10時～12時半 エル大阪701会議室）

海を越えて コロナ禍と闘う フィリピン民衆とともに ～軍事費ではなく、命と暮らし教育を！～



（2020・4・13 ABAKADAと地域リーダーによる炊き出し）

コロナ禍の飢餓、人権侵害にめげず、 地域で炊き出しを実施！

フィリピンでは、学校園が通常6月開校が8月まで延期。いまだに60歳以上、子どもたちの外出は許されず、海外労働者を含め、大量の失業者が生じています。貧富の差が際立ち、33000人に医者が一人（日本では400人に医者一人）の医療事情。1世帯に月2回来5キロなど配布されるが、とても不足で飢餓状態となり、ABAKADA（貧困地域の幼稚園）のスタッフと地域リーダーで、4月13日より2か月炊き出しを実施しました。政権に抗議する人権派メンバーへの取り締まりがきつくて、普通の市民も犠牲に。軍事力、警察力が強化されています。

<分科会の内容>

1フィリピンにおけるコロナ禍の報告
ポール・ガランさん
（ABAKADA運営者）

2 健康セミナー
「新型コロナ禍に向き合う」
医療問題研究会 森 國悦さん

3「コロナ禍で私たちにできること
やろうとしていること」

- 日本とフィリピンでのコロナ禍の現状とそれに対して、地域でどのようにともに乗り越えようとしているか交流。対行政に、地域の人々と声を上げていく方向を追求します。
- 運営方法…ABAKADAで運営者ポールガランさん・先生やスタッフ・保護者とオンラインで実施予定。
- 開場9時半… AKAY製品など展示販売



（2020・2・9セミナー・平和交流会より右上も）



ABAKADA（マニラ貧困地域の幼稚園）の存続を守り、子どもたちに教育と栄養を！

8月開校に向けて、ABAKADAの先生たちは、フィジカルディスタンスや少人数の対面授業とオンライン授業の併用など検討準備をしています。応募児童数も激減し、先生たちの雇用も今まで通りに行かず悩ましい現状です。

「子どもたちに貧困、争いのない平和な社会を」願って32年運営されてきたABAKADAの窮状を少しでもサポートできるように、コロナ禍カンパを募っています。ご協力よろしくお祈いします。
振込先 ゆうちよ00980-2-147849
分科会 ZOOM参加も可能です。
連絡先 kobukefam@jcom.zaq.ne.jp